



アスベスト測定用

セントラルストップ方式分散対物レンズ

新製品

CFI Plan 10× C-DS

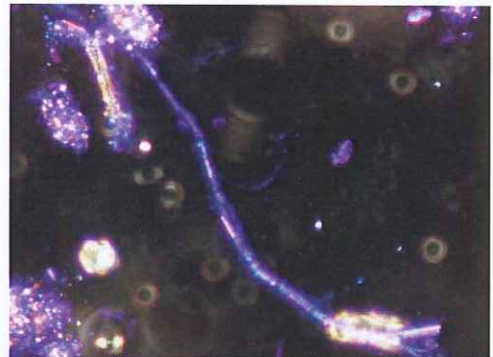
ISO 22262-1に適合した偏光顕微鏡用セントラルストップ方式の分散対物レンズを開発しました。
高い光学性能で、コントラストの良い分散観察ができます。

偏光顕微鏡用ハネノケコンデンサーの開口絞りを調節するだけで、分散観察ができます。
(他の偏光対応のコンデンサーでも分散観察ができます)

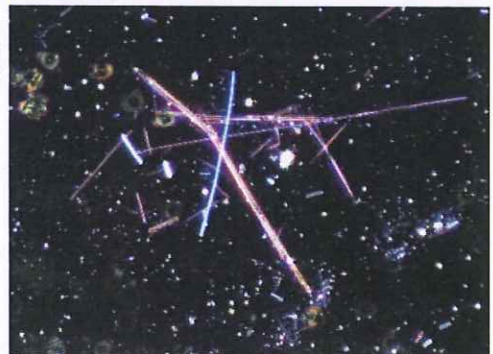


CFI Plan 10× C-DS
希望小売価格 ¥90,000-(消費税別)

クリンタイトル $n_D=1.550$



アモサイト $n_D=1.680$



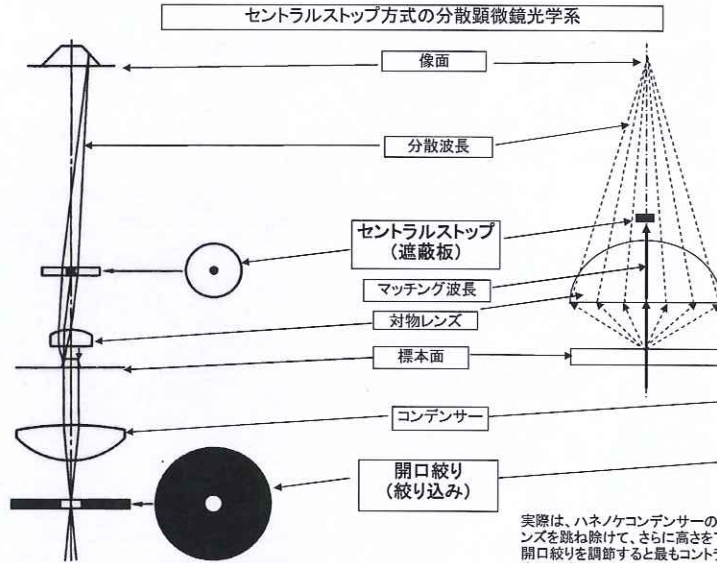
CFI Plan 10× C-DSの特長

- ・フレアの小さい対物レンズをベースに反射防止膜を効果的に施しているため、カバーガラスなどからのフレアの影響が低減され、コントラストの高い分散色が観察できます。
- ・対物レンズの正しい瞳面（ケーラー照明系）に適性な大きさの遮蔽板を配置しているため、開口絞りを有効に働かすことができます。
- ・対物レンズ自体の光軸調整が厳格に行われ、検査されていますので、基本の光学性能が正常に発揮され、安定した観察ができます。

セントラルストップ方式の分散染色光学系とは？

専用の偏光顕微鏡の分散染色法の光学系は、コンデンサーの開口絞りを小さく絞った光束を試料に照射し、対物レンズの瞳面（後ろ側焦点面）にコンデンサー絞りと相似の径の遮蔽板（円形）を設けることで、分散観察を可能にしています。

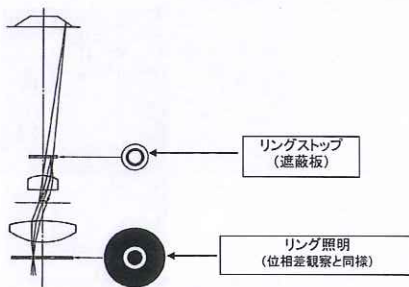
これによって、試料に照射された光（白色光）は浸液の屈折率に適合した以外の光（波長）は分散して、遮蔽されずに像面に到達します。



実際は、ハネノケコンデンサーのトップレンズを跳ね除けて、さらに高さを下げて、開口絞りを調節すると最もコントラストの良い状態が設定できます。

円形状 (Central Stop) の光源絞りマスクを使用した分散染色法の光学系

参考 リングストップ方式の分散顕微鏡光学系




リングストップ方式の分散顕微鏡の光学系は、位相差顕微鏡の照明系を利用して、リング照明を用い、これと相似のリング状の遮蔽板を対物レンズの瞳面に設けて、分散染色観察をする光学系です。



販売元
株式会社 ニコン インステック

本社	100-0006	東京都千代田区有楽町1-12-1(新有楽町ビル4F)	電話	(03)3216-9163
関西支店	532-0003	大阪市淀川区宮原3-3-31(上村ニッセビル)	電話	(06)9394-8801
九州支店	813-0034	福岡市東区多の津1-4-1	電話	(092)811-1111
社株営業所	060-0051	札幌市中央区南1条東2-8-2(SRビル8F)	電話	(011)281-2535
仙台営業所	980-0014	仙台市青葉区本町1-1-1(三井生命仙台本町ビル19F)	電話	(052)708-8851
名古屋営業所	465-0093	名古屋市名東区一社3-96(フレストビル2F)	電話	(022)263-5855
京都営業所	606-8221	京都市左京区田中西樋ノ口町80	電話	(075)781-1170

金沢営業所、岡山営業所、長崎営業所、大分営業所、熊本営業所、鹿児島営業所、宮崎出張所

株式会社 ウエスト 
〒243-0211
神奈川県厚木市三田3634-6
TEL : 046-241-4642
FAX : 046-241-5612